

襖編

■ 縦中貫襖

形材切断寸法・部品・加工金型について

■ 形材の切断寸法

形材名称	切断寸法	員数	備考
(太縁)縦 框	$Sh=H-(t+2)$	2	合掌用定規框, 見込30mm, 33mm(2種類あり), $t=6\sim13$
(")上 棧	$Sw-42$	1	
(")下 棧	"	1	
(")中棧(中貫用)(縦)	$a-14$	1	
(") " (横)	$c-4$	2	
(")補助上棧	$Sw-42.5$	1	6分, 7分(2種類あり)
(")補助下棧(平戸車用)	"	1	
(猫間)組子 枠(縦)	a	2	
(") " (横)	$c-28$	2	
角組子(B)(縦)	$a-28$	7	
" (横)	$c-28$	2	
(太縁)溝 蓋(中貫用)	$a-14$	1	

■ 使用部品表

部品名称	員数	備考
襖上棧調整ピース	左右各1	6分, 7分(2種類あり)
襖下棧 " スベリ用	"	6分・7分溝兼用
太縁引手セット金環	1	大,
襖戸当りパッキン	2	$\ell=1820\text{mm}$
溝用平戸車	左右各1	
中貫襖コーナブロック	2	
トラスタッピン4×30	6	縦框と上・中・下棧の組立て
ナベタッピン4×20	4	中棧と中貫コーナブロックの固定
" 4×25	18	組子枠と角組子の組立て
" 3×25	4	組子枠(縦)と組子枠(横)の組立て
" "	4	縦框と芯材の固定
トラス小ねじ4×8	2	溝用平戸車と下棧の固定

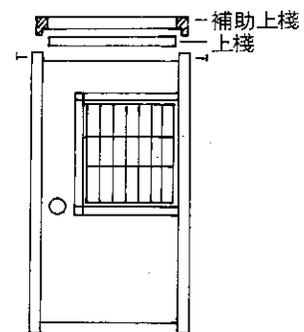
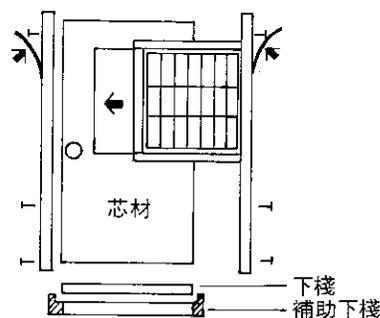
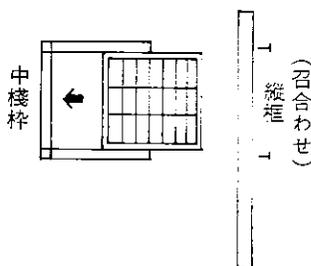
■ 加工金型の工程順位

※②数字はパンチ回数を表す。(F33)(F04)は33mm用

金型記号 形材名称 番号	F30(F33)							F01 (F04)	F02	F03	備考
	1	2	3	4	5	6	7				
縦 框(上部)	①	②	①	①	①						
" (下部)	②	②	①	④			①	①			
" (中棧取付け部)								②			召合わせ側

■ 組立て手順

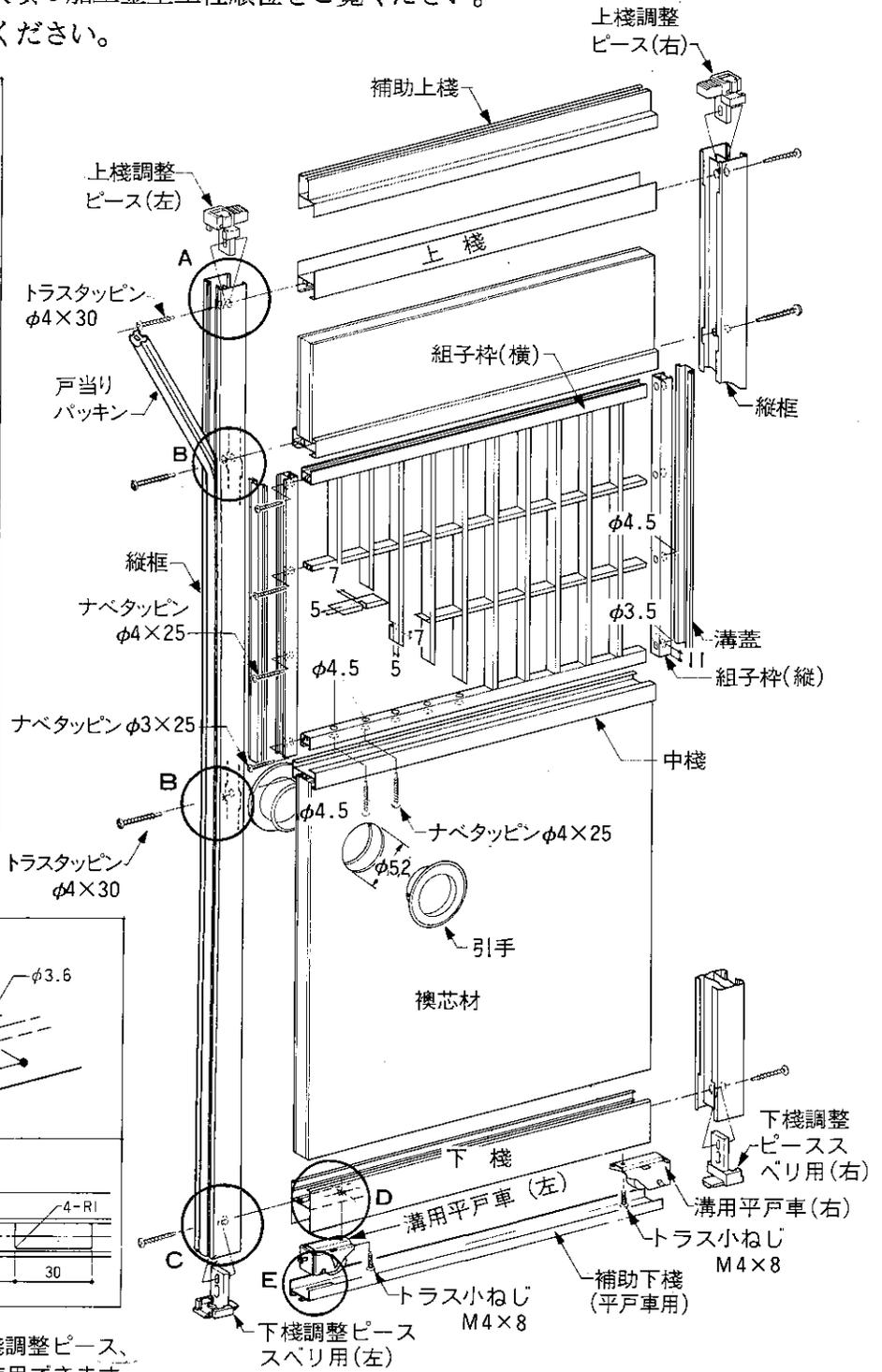
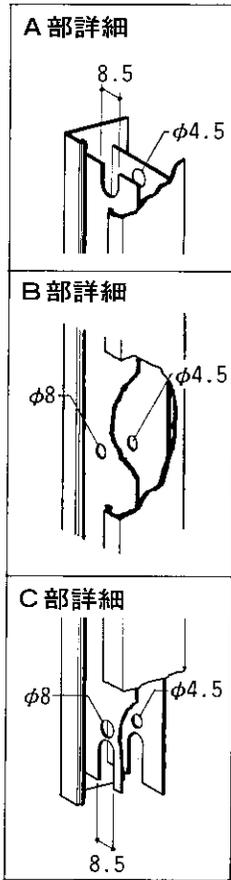
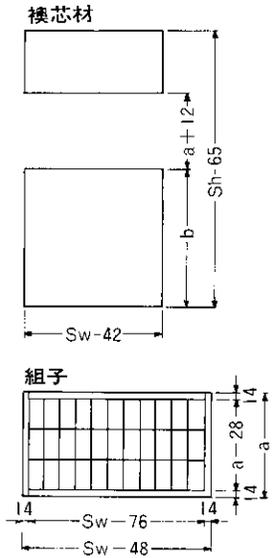
1. 中棧枠と組子を組み合わせ、
框にねじ止めしてください。
2. 襖芯材の切り欠き部に、中棧枠をスライドさせて差し込み、框と下棧及び
芯材をねじ止めします。縦框に戸当り
パッキンをはめ込んでください。
3. 框と上棧をねじ止めしてください。



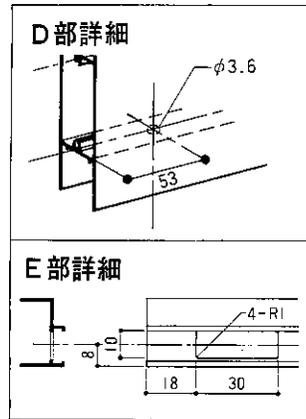
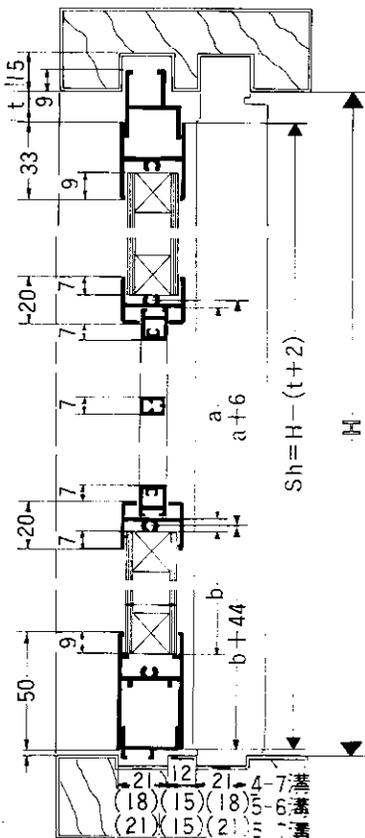
襖編

■ 縦中貫襖 (4枚建て用) 納まり図・加工組立て図

- 部分は金型加工になります。次項の加工金型工程順位をご覧ください。
 その他は指定寸法に従って加工してください。

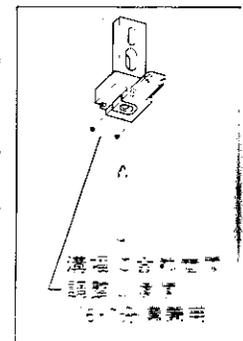
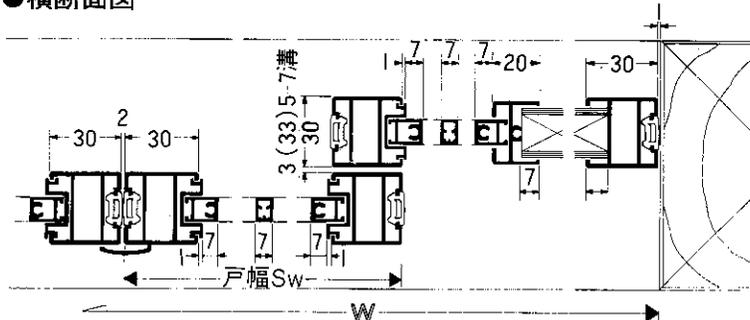


● 縦断面図



※従来品の下棧調整ピース、補助下棧も使用できます。

● 横断面図



襖編

■ 縦中貫襖(4枚建て用) 形材切断寸法・部品・加工金型について

■ 形材の切断寸法

形材名称	切断寸法	員数	備考
(太縁)縦 框	$Sh=H-(t+2)$	2	合掌用定規框, 見込30mm, 33mm(2種類あり), $t=6\sim13$
(")上 棧	$Sw-42$	1	
(")下 棧	"	1	
(")中 棧(中貫用)	"	2	
(")補助上棧	$Sw-42.5$	1	6分, 7分(2種類あり)
(")補助下棧(平戸車用)	"	1	
(猫間)組子 枠(縦)	a	2	
(") " (横)	$Sw-76$	2	
角組子(B)(縦)	$a-28$	10	
" (横)	$Sw-76$	2	
(太縁)溝 蓋(中貫用)	$a-14$	2	

■ 使用部品表

部品名称	員数	備考
襖上棧調整ピース	左右各1	6分, 7分(2種類あり)
" 下棧 " スベリ用	"	6分・7分溝兼用
太縁引手セット金環	1	大,
襖戸当りパッキン	2	$l=1820mm$
溝用平戸車	左右各1	
トラスタッピン4×30	8	縦框と上・中・下棧の組立て
ナベタッピン4×25	24	組子枠と角組子の組立て
" 3×25	4	組子枠(縦)と組子枠(横)の組立て
トラス小ねじ4×8	2	溝用平戸車と下棧の固定

■ 加工金型の工程順位

※②数字はパンチ回数を表す。(F33)(F04)は33^m/m用

金型記号 形材名称 番号	F30(F33)							F01 (F04)	F02	F03	備 号
	1	2	3	4	5	6	7				
縦 框(上 部)	①	②	①	①	①						
" (下 部)	②	②	①	④		①	①				
" (中棧取付け部)								②			

■ 組立て手順

1. 縦框に溝蓋をスライドさせて差し込み、組子枠及び中棧をねじ止めしてください。
2. 襖芯材を上下からはめ込み、下棧を縦框にねじ止めします。縦框に戸当りパッキンをはめ込んでください。
3. 框と上棧をねじ止めしてください。

